

www.samukawajinja.jp

# 相模

第508号  
平成29年4月1日

特集

古代人が見た陽の光  
—寒川神社と太陽の運行—

S A G A M I 奉

13 12 11 10 9 8 7 6 4 2

病院だより・神社の素朴なまじもん

青少年だより・NY見聞録

寒川俳壇・相模詠草  
倉見神社神職交代のお知らせ

退任のご挨拶・人事

平成29年度 宮山総代ご紹介

大祓・茅の輪神事  
年年祭歳

迎春神話ねぶた奉灯協賛者芳名  
節分祭福物協賛者芳名

平成28年度 顕彰受彰者芳名

古代人が見た陽の光  
— 寒川神社と太陽の運行 —

社頭動静  
特集

## 祭典と行事のご案内

第47回学齢児図画展  
4月1日(土)～10日(月)

健やかな成長を祈念し、今春、小学校へ入学する子供たちの作品を回廊に展示致します。



《協力》 寒川さくら幼稚園  
倉見幼稚園  
一之宮相和幼稚園

年参講奉納演芸大会  
4月2日(日) 正午～夕刻

宮山総代並びに氏子の皆様による、奉納演芸大会が開催されます。皆様のご来社をお待ちしております。



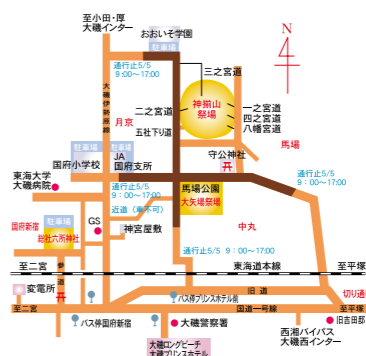
■第1部 歌謡ショー  
■第2部 舞踊ショー  
於 寒川神社境内特設会場  
(雨天時は寒川神社少年館)

## 國府祭 御神幸時間のお知らせ

夏の「浜降祭」と併せ、当神社の二大神幸祭の一つ「國府祭」が5月5日(金・こどもの日)に中郡大磯町国府の神揃山ほかにて斎行されます。

神奈川県無形民俗文化財に指定されており、中でも正午に行われる古式「座問答」は有名です。

新緑まぶしいこの季節に是非足をお運び頂き、古式床しい神事を間近でご覧ください。



### 神幸時間表:5月5日(金)

- 7:00 諸員参集
- 7:20 遷霊祭
- 7:50 発輿祭
- 8:00 社頭発輿
- 9:00 平塚通過
- 10:30 神揃山祭
- 12:00 古式「座問答」
- 13:50 神揃山発輿祭
- 14:00 神揃山発輿
- 15:00 大矢場着御
- 15:40 神対面の儀
- 15:50 国司奉幣の儀
- 15:55 裁許の儀
- 16:00 大矢場発輿
- 19:00 社頭還幸



※社頭還幸時間は道路状況により大幅に前後する事もあります。

29日 8時30分	昭和祭
2日 正午	年参講奉納演芸大会
1日・2日 10時	宮山年参講大祭
1日 9時30分	少年館入館式
1日 9時30分	少年館入館奉告祭
4月 1日～10日	第47回学齢児図画展

5月 3日	BS寒川第2団 もちつき・バザー大会
6月 5日	國府祭
6月 30日 14時	水無月大祓式 茅の輪神事
毎月 1日・20日	月次祭

**神楽舞と雅楽**

苑内石舞台にて神楽舞と雅楽の演奏  
4月9日(日) 午前11時・午後2時  
4月29日(土・祝) 午前11時・午後2時  
以降の予定は決定次第  
ホームページにてお知らせします (雨天時中止)

**神嶽山神苑 開苑**

～ 春の訪れから新緑への誘い ～

難波の小池を中心とした森厳な杜に形成された池泉回遊式日本庭園。季節のお菓子とお抹茶でおもてなしする茶屋「和楽亭」ももてなしする資料を展示した「方徳資料館」。

どうぞ神苑にて和やかなひと時をお過ごしください。大明神様との御神縁をお深めください。

**茶屋 和楽亭**

季節のお菓子とお抹茶でおもてなし  
午前9時30分～午後3時30分まで  
(午後3時受付終了)  
拝服料500円より思し召し

**開苑期間** 3月上旬～12月上旬  
**開苑時間** 午前9時～午後4時

毎週月曜日休苑(祝祭日は開苑)

●神嶽山神苑への入苑は御祈禱を受けた方に限ります。

# 寒川さんの鈴の音

※鈴の音を「祈り」の象徴ととらえ、当社社の折々の出来事をその音に乗せて皆様にお伝えするという意味を込めました。



## 正月

### 平

成29年丁酉歳を迎え、寒川大明神の八方除の御神徳を仰ぐ大勢の参詣者で境内は賑わいました。本年は例年にも増して好天に恵まれ、三が日の参拝者数は49万8千人（茅ヶ崎警察署発表）に上りました。

1月1日午前0時、神門に飾られた神話ねぶた「稲羽の素菟」に灯が入れると、境内を埋め尽くす参詣者から歓声が上がります。寒川大明神と共に新たな年をお迎えすることができました。元来「ねぶた」には厄を祓う意味合いがあり、おぐり頂いた皆様の良き一年を祈念して取り付けている当社社のねぶたも、今回で17回目を迎え、すっかり「寒川の正月の風物詩」として定着してまいりました。

新年にあたり優しい光を放つねぶた飾りは、皆様の明るい一年をそと照らしているようでした。

## 追儺祭

### 年

頭にあたり、すべての邪気災厄を祓い除く特殊神事・追儺祭が1月2日午後8時、境内すべての灯火を消した静寂の暗闇の中、厳かに斎行されました。

寒川神社の信仰の根源である「難波の小池」から汲んだ清前と呼ばれる御神水を境内2カ所で撒き、「宝物かぞえ」と称した唱詞をとらえて境内全体を祓い清め、厄難の一掃を祈念しました。

神事終了後、御神前に供えられた弓矢が、魔除けのお守りとしてご参拝の皆様へ頒布されました。

## 武佐弓祭

### 多

くの参拝者が見守る中、悪疫を退散させ1年の吉凶を占う武佐弓祭が、人日節（七草）の翌日（1月8日）に斎行されました。

「甲・乙・ム」の3字を變形して組み合わせた「鬼」と書かれた古式的に神職2人が向かい、「千早振る 神の御前の武佐の的 悪魔を攘い 国ぞ治むる」という神歌を唱え交互に3度矢を放ち、その矢の当り具合により1年の吉凶を占います。神事終了後には、大的の両脇に付し

## 節分祭

### 春

を迎えるにあたり、邪気災厄を祓い福を呼び込む節分祭が、透き通るような青空の下、斎行されました。本年も午前・午後の計2回、年男女の皆様により境内特設檯にて豆撒きが行われ、福を求めて大勢の方々がお越しになりました。

## 占卜結果



経済的・政治的に多少の変動が見込まれるものの、全体を俯瞰的にみると、良好な年となる。（武佐弓祭直会にて宮司発表）

た麻が、安産や建築のお守りとして、ご参拝の皆様へ頒布されました。本年の矢の当たり及び占卜結果は左記の通りです。



## 紀元祭並 顕彰奉告祭

### 皇

紀二六七七年を奉祝し、初代天皇・神武天皇による建国の大業を仰ぎ、皇室の御隆昌と国家の御安泰を祈念する紀元祭が、2月11日に斎行されました。前日に降った雪がご社頭に残る中、厳かな雰囲気にて参列者と共に日本の建国をお祝い致しました。

またこの佳節に合わせ、当社社の発展に長年ご尽力頂いた方々を表彰する顕彰式が参集殿にて行われ、宮司より表彰状が授与されました。

受彰者の皆様の御芳名は6ページにて別途掲載しておりますので、ご覧ください。受彰された皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

## 祈年祭並 田打舞神事

### 耕

作を開始するにあたり、1年の農作物の豊かな稔りを祈念する祈年祭が2月17日に斎行

されました。

当社社の祈年祭では、秋の豊作への予祝神事として、翁の面をつけた社人と神職が、地謡と囃子を織り交ぜながら、土ならしから収穫までの米作りの様子を模倣した舞を奉納する「田打舞神事」が御神前にて披露され、五穀豊年が祈念されました。

豊作に感謝する秋の新嘗祭と並び、神社で斎行される祭典の中でも特に重要な位置づけであるこの祭典。日本人にとって「米」が如何に重要でありがたい存在であるかを改めて感じることができる祭典です。

## 伊勢参宮旅行

### 伊

勢の神宮への参宮旅行は本年で41回目を迎え、71名の方に参加頂きました。

今回は神宮のほか、神宮の御祭神の親神様をお祀りする多賀大社と学問の神様をお祀りする北野天満宮を正式参拝。悠久の自然の中で神様を五感で感じ、日本の伝統文化の素晴らしさを実感する旅行となりました。

「日本人の心のふるさと」を訪ねるこの旅行は、高座氏子総代会主催にて毎年行っておりますので是非ご参加ください。

## 祭典・行事のご報告

- 1月 1日 八方除祭・元旦祈禱祭
- 2日 歳旦祭・末社歳旦祭
- 2日 追儺祭
- 3日 元始祭
- 8日 武佐弓祭
- 26日 神社庁相模湘南支部初集会
- 2月 1日 (月次祭後) 朝食会
- 3日 節分祭
- 11日 紀元祭並 顕彰奉告祭
- 寒川神社顕彰式
- 17日 祈年祭並 田打舞神事
- 20日 さざれ石周辺修景工事 着工清祓式
- 25日 宮山神輿愛好会 結成40周年記念式典
- 3月 1日 天皇皇后両陛下 越南社会主義共和国 御渡航行幸啓安泰祈願祭
- 御渡航行幸啓安泰祈願祭
- 社務所改修工事清祓式
- 5~7日 高座氏子総代会主催 第41回伊勢参宮旅行
- 11日 天皇皇后両陛下 越南社会主義共和国 御渡航行幸啓奉告祭
- 20日 安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等の慰霊祭
- 末社御祖神社 春季霊祭並 合祀祭
- 宮山役員改選奉告祭
- 28日 相模國式内社の会 巡拝会
- 毎月1日・20日 月次祭 (元日は除く)

# 特集 古代人が見た 陽の光

## — 寒川神社と太陽の運行 —

古来より人々は太陽を神聖な存在として捉え、エジプト神話の「ラー」やギリシャ神話の「ヘーリオス」などは、太陽神として神格化されています。それは、神社神道においても同様であり「天照大神」が太陽神として人々の崇敬を集めています。

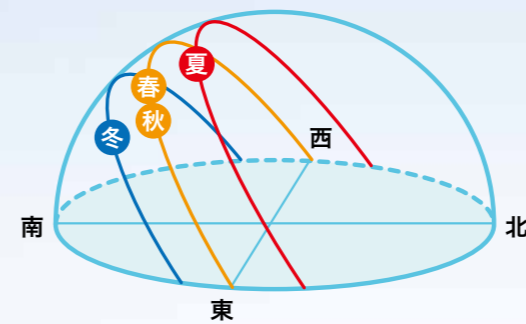
また太陽は、その規則的な動向から「標識（シンボル）」としての役割を担っていたとも考えられています。

### 太陽の運行

太陽の動きの中で、日の出・日の入りの位置が固定されておらず、日々変化していることは周知の事実です。

左の図のように、春分・秋分には太陽は真東から昇り、真西に沈みます。春分が過ぎると北寄りに移動していき、夏至には北の限界に到達、北半球においてはこの日が一年の中で最も昼の長い日となります。夏至を過ぎると、その位置を南へ移動させながら秋分を迎え、さらに南へと移動し、冬至には南の限界に達します。冬至は夏至とは反対に、一年の中で最も昼が短い日となります。

こうした太陽の動きが日本に豊かな四季をもたらしているのです。

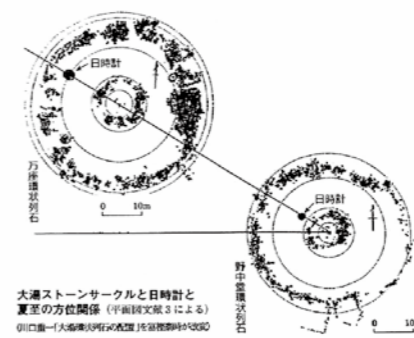


太陽の運行モデル図

### 遺跡と太陽の関係性

春分・秋分・夏至・冬至（二至二分）と季節ごとに変化する日周運動は、古く縄文時代には既に認識されていた可能性が考えられます。

近年の研究では、多摩丘陵に長期にわたって存在・継続していた縄文中期の「ムラ」が、富士山に向かって一直線に並んでいるという興味深い報告がされています。これらの「ムラ」は、冬至に富士山頂に沈む夕陽を望める場所に位置していることから、太陽と富士山との位置関係を意識した場所に集落を形成したと推測できます。



配石と夏至の方位関係

また秋田県鹿角市十和田大湯で発見された「大湯環状列石」は、太陽の運行との関係性を窺い知ることのできる遺跡として有名です。同遺跡は2つの環状列石で構成され、外帯・内帯と呼ばれる二重の

環状配石を有しています。配石の中程には「日時計状組石」が配置され、2つの環状列石の各中心と日時計状組石は一直線に並び、夏至の日没方向を指しており、太陽の運行を意識していたことを窺い知ることができま



日時計状組石

### 寒川神社の場合

寒川神社は、相模川河口から約7km遡った左岸の低台地上に鎮座しています。かつては寒川神社の目の前まで相模湾が入り込んでいたといわれ、町内では縄文時代中期の大規模集落跡である岡田遺跡も発見されており、古くから人の営みがあったことが分かっています。

そして、寒川神社の場合にあっても、太陽の運行と密接な関係を持った場所に鎮座しているのです。下図のように、春分・秋分の日出・日の入り位置を直線状に結



岡田遺跡（寒川町）

ぶと、その線上に富士山があることが分かります。また夏至の日の出・日の入りの直線上には大山が位置しています。

日の入り位置と各霊山との位置関係によって、春分・秋分の日には富士山に、夏至には大山に沈む夕陽を拝することができる特別な場所に寒川神社が鎮座していることが分かります。近年これらは「レイライン」と呼ばれ、注目を集めています。

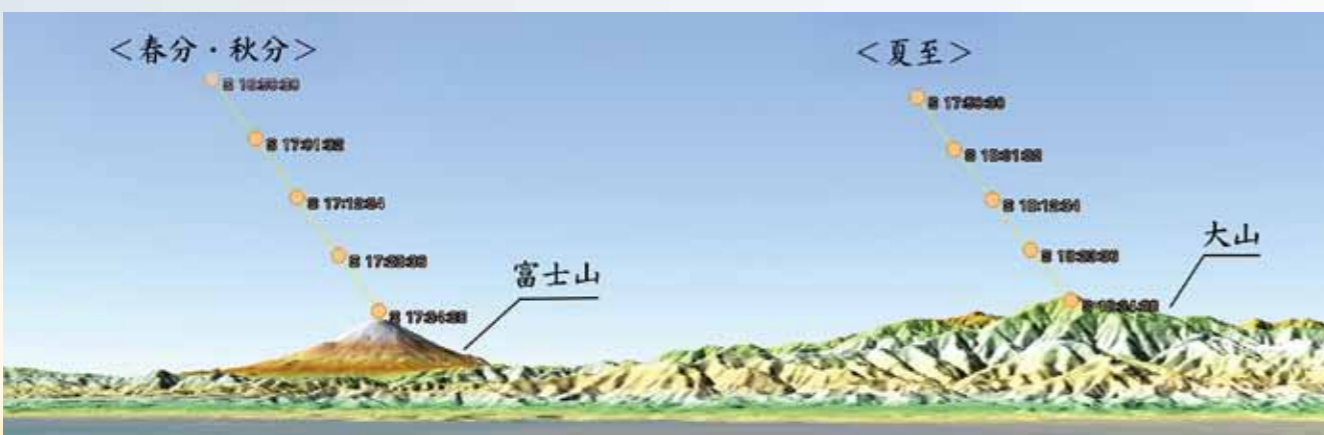
寒川神社が鎮座する寒川町には、縄文時代大規模な集落が存在したことは前述の通りです。縄文人がこの地に定住するようになったのは、このような太陽の運行と地理が密接に関わりあっていたからであるとも考えられます。

現代と古代の観測技術の差は歴然たるものがあったに違いありません。しかし、当時の人々は観測

技術を超越した豊かな感性を持っており、今から約一六〇〇年も前に、太陽の運行と深い関係性を持ったこの寒川の地を選び、神社を創建したのかもしれない。



富士山に沈む夕陽（撮影：寒川町内）



寒川神社から見た太陽の運行（※カシミール3Dにて作成）



## 茅の輪

「人形」は全国の神社で、年に2度行われる大祓のどちらでも使われますが、6月の大祓の際にのみ設置されるのが「茅の輪」です。6月と12月の大祓、最大の差異がこの「茅の輪」の有無（一部12月にも設置される神社もあります）であり、特筆すべき点であると思われます。

「茅の輪」はチガヤと呼ばれる植物で作られ、その輪をくぐることにより罪穢れを祓い無病息災が祈念されるものです。「茅の輪」の起源は「備後国風土記」逸文（『新日本紀』）に記載されている「蘇民将来」の説話に端を発するといわれています。そのあらすじは「スサノオノミコトが旅先にて宿を探している際、貧しい蘇民将来と裕福な巨旦将来という兄弟に出会った。巨旦は宿泊を拒んだが、兄の蘇民は快く迎え入れ手厚くもてなした。その後、再びその地を訪れたスサノオは蘇民一家に茅の輪を授け、『今後疫病が流行しても、蘇民将来の子孫と名乗り、茅の輪を腰に付ける者は疫病から免れるだろう』といい、実際に茅の輪をつけた者は疫病を免れることができた」というものであり、この故事に基づいているのです。茅の輪のくぐり方については下記の通りです。

蘇民将来についての逸話は、この他にも全国に散見され、古来よりチガヤが神聖な植物としてとらえられていたことが窺えます。

茅の輪が6月にのみ設置される理由としては、冬にチガヤが枯れてしまうということも考えられますが、梅雨が明け酷暑が訪れるにあたり、チガヤの神聖な力によって、疫病が蔓延しやすい夏を乗り切ろうとしたとも考えられます。

### 「茅の輪」のくぐり方



- ① 茅の輪の前に立ち一礼
- ② 1回目 くぐって左へ回る
- ③ 2回目 くぐって右へ回る
- ④ 3回目 くぐって御神前へ

## 人形

神社で行われる大祓で注目すべきは「人形」と「茅の輪」です。

「人形」とは形代（身代わり）であり、現在では紙を人の形に切り抜いたものが使われています。人形に名前と生年月日などを記し、身体を撫で（このことから「撫物」ともいいます）息を吹きかけることにより、自らの罪穢れを形代に移し、自分の代わりに祓い清めるのです。形代の歴史は非常に古く、古代の土偶や埴輪なども元々は祓いを目的とした形代であったといわれています。また、上巳（桃の節句）に行われる「雛祭り」の起源とされる「流し雛」も形代の考えに由来しています。



### 国民的行事

民間で広まった大祓に付随する習慣は全国各地に様々なものが見受けられ、京都では現在でも6月30日に合わせ「水無月」という外郎生地（外郎餅）に小豆を乗せた三角形の和菓子を食べる習慣があります。小豆には魔除けの意味があり、三角の形は暑気を払う氷を意味しています。このように「大祓」は、宮中における祭祀と民間信仰が様々な形式で複合された、半年に一度清浄で正直な心に立ち返るための国民的行事であるといえます。

## 奉奉祭歳

# 大祓

## 茅の輪神事



### 水無月大祓式のご案内

6月30日(金)午後2時より、水無月大祓式並びに茅の輪神事が古式に則り斎行されます。どなたでもご参列頂けますが、当日のご参加が叶わない方は、郵送でのお申込みを承っております。今回新たに郵送でのお申込みをご希望の方は、ご案内状をお送り致しますので、下記までお問合わせください。是非この機会にお申込み頂き、心身ともに清まりお健やかにお過ごしください。



### お問合せ 寒川神社 大祓係

TEL.0467(75)0004代 / FAX.0467(75)9595

※FAXにてお問合せの際は、住所・氏名・電話番号・人形の必要枚数を明記願います  
案内状は5/20以降順次発送致します

## 平成29年度 宮山総代ご紹介

本年度、宮山総代をご奉仕頂く方々をご紹介します。一年間よろしくお願ひ致します。

総代長	福岡 誠	副総代長	榊原 一男
総代	上合 小林平八郎	総代	根岸(上) 野口 正行
	中里(上) 竹中 保積		根岸(中) 塩谷 浩
	中里(下) 松村 信良		根岸(下) 栗原 隆司
	中里(河原) 宗 民生		旭(東) 大畠 健則
	中里(サザン) 熊谷多希士		旭(西) 井上 祐也
	馬場 金子 幸一		オリブの丘 小松 芳則
	雷 北村 敏之		宮山南 小堤 二夫
	下 金子 芳幸		



大祓とは  
大祓は、知らず知らずの内に身についた様々な罪や穢れを祓い清め、清らかな心身に立ち返ることで、次の半年間を平穩に過ごせるよう祈念して、毎年6月と12月の晦日（新暦では6月30日と12月31日）に斎行される除災神事です。6月の大祓のことを「夏越の祓」、12月の大祓のことを「年越の祓」ともいいます。この行事の起源は、記紀神話にみられるイザナギノミコトの禊祓であるとされ、宮中においても古くから大祓が行われてきました。中世以降、各神社で年中行事の一つとして普及し、多くの神社で恒例式として行われるようになりました。

「大祓」という言葉の初見は『古事記』仲哀天皇の段「更に国の大奴佐を取りて：国の大祓して：」であるとして、平安時代中期に編纂された法令集『延喜式』巻八神祇八にも「六月晦大祓十二月此准」との記載があり、古くからこの神事が行われていたことが窺えます。特に『延喜式』の中では、朱雀門前での大祓が規定されており、天皇の仰せによる国家万民のための宮中行事であったことが分かります。このように大祓は元来宮中の恒例祭祀として行われてきましたが、中世以降、全国の神社でも行われるようになり、除災神事として民間でも定着したと思われる。

# 退任のご挨拶

川見 順春



此の度、神社本庁より本日四月一日付をもちまして北海道は函館山の麓に御鎮座の函館八幡宮の宮司に任ぜられました。もとより浅学非才な私でございますが、今まで以上に身を引き締めて神明奉仕に精励する覚悟でございますので益々のご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

した事は、御祭神のお導きに依るものと崇敬の念あらたにしているところでございます。そしてお仕えして参りました瀧本宮司様、多田宮司様、利根宮司様の宮司様方からの神職としての処し方、神社奉仕はかくあるべきと身をもって示されたその御姿を、学ばせて頂いた年月だった様に感じております。

函館八幡宮は神社本庁傘下の別表神社(旧社格国幣中社)であり、創建は室町時代より五百年余り、函館八幡宮の氏子崇敬者の心の拠り所として厚く敬仰されております。神社で御座います。神職は私も含めまして四人、小所帯でありませんが歴史ある神社の名に恥じぬ様、祭祀の厳修怠る事無く御神徳の宣揚、地域の興隆に微力ながら努めて参りたいと思っております。

これからはそのお姿を胸に懐き、寒川神社の元職員として具現実行して参る事が出来れば、少しでも恩返しする事になるのではないかと考えております。

顧みますと昭和五十三年四月に寒川神社に奉職してより三十九年間、大過なくご奉仕出来得ました。

最後に、相模国一之宮寒川神社様の益々のご発展と職員の皆様、氏子崇敬者の皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げ、簡単では御座いますが貴誌面をお借り致しましてご挨拶申し上げます。有難う御座いました。

# 人事

## 昇進・転任

- 〈寒川神社〉  
権禰宜 川見 順春  
寒川神社禰宜に任ずる  
平成二十九年三月十日
- 北海道へ転出を命ずる  
函館八幡宮宮司に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁
- 北海道へ転出を命ずる  
平成二十九年三月三十日  
神社本庁
- 北海道へ転出を命ずる  
平成二十九年三月三十日  
神社本庁

## 昇進

- 〈寒川神社〉  
主典 今野 僚也  
主典 中村 陽宏  
主典 江沢 恵  
寒川神社権禰宜に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁
- 出仕 鯉登 敬紀  
出仕 内田 暢彦  
主典を命ずる  
平成二十九年四月一日
- 〈寒川病院〉  
看護師 北村香津美  
寒川病院総看護師長を命ずる  
平成二十九年四月一日

## 退職

- 〈寒川神社〉  
巫女 岡田 美保  
願いに依り職を免ずる  
平成二十九年三月三十一日
- 〈寒川病院〉  
看護師 磯村 和子  
看護師 大中ひとみ  
願いに依り職を免ずる  
平成二十九年二月三十一日

看護師 下村 時子  
願いに依り職を免ずる  
平成二十九年二月二十八日

総看護師長 安藤るり子  
医師 原 正  
医師 城倉 雅次  
薬剤師 小池ちひろ  
薬剤師 長谷川陽一  
看護師 桂川ゆかり  
看護師 岩崎あゆみ  
看護師 藤澤ゆかり  
看護師 小林 玲子  
願いに依り職を免ずる  
平成二十九年三月三十一日

## 異動

〈兼務社〉  
権禰宜 田中 喜隆  
倉見神社禰宜兼職を免ずる  
平成二十九年三月三十一日  
神社本庁

権禰宜 小松 義麿  
兼ねて倉見神社禰宜に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁

## 転入

〈寒川神社〉  
赤坂氷川神社権禰宜 穂高 賢一  
寒川神社権禰宜に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁

## 採用

〈寒川神社〉  
氷川神社権禰宜 浅原 寛  
兼ねて寒川神社権禰宜に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁

西井 可奈  
寒川神社権禰宜に任ずる  
平成二十九年四月一日  
神社本庁

出仕を命ずる  
石垣 仁薫  
松岡 拓司  
山崎 桃華  
青木 悠  
向川 亜美  
勝田 楓  
和田 彩香  
中島 彩華  
小嶋 利香  
小嶋 優衣  
板谷 優衣

巫女を命ずる  
平成二十九年四月一日  
〈参集殿〉  
野村 圭織  
参集殿勤務を命ずる  
平成二十九年四月一日

〈寒川病院〉  
診療放射線技師 本田 明光  
寒川病院勤務を命ずる  
平成二十九年二月一日

医師 斎藤 裕  
医師 石過 孝文  
事務職員 大槻 駿太  
寒川病院勤務を命ずる  
平成二十九年四月一日

〈さむかわ訪問看護ステーション〉  
看護師 中笠 夏美  
さむかわ訪問看護ステーション勤務を命ずる  
平成二十九年三月一日

〈神恵苑〉  
看護師 伊藤 透江  
看護師 赤塚 清香  
神恵苑勤務を命ずる  
平成二十九年二月一日

介護福祉士 遠藤 賢  
神恵苑勤務を命ずる  
平成二十九年四月一日

# 寒川俳壇

漬ける菜に振る塩ほどの春の雪  
女坂つづく尼寺梅の花  
猫柳取水堰ある相模川  
春雨や地魚だけの小商  
春の雪遠く地蔵の赤帽子  
菜の花や遠回りして投票へ  
家ごとに橋ある暮らし猫柳  
釣糸を垂らす釣師や猫柳  
言いそびれ聞きそびれたる春時雨  
うららかや舟の腹干す川の土手  
赤字線なれど混み合う梅まつり  
ひと雨に薄氷の路地そつと踏む  
乾杯の真似事楽し孫卒業  
当選の一報ありて春疾風  
床屋から古書店巡る春日和  
玉串を手向けて仰ぐ春の星  
梅林の長椅子に日の温みあり  
福豆を口にふくんだましましやべる  
句友とは兄のようなり梅真白  
ほころんで梅の花からいい香り

飛石 槿花  
宮入 つる  
根岸 君子  
松本美智子  
露木てる子  
猿渡 弥生  
菅沼うめの  
松村 信篤  
倉谷 節子  
芹澤 徳光  
石原美枝子  
原野 楽天  
伊藤 俊英  
岩田美代子  
菅沼 保幸  
竹村真砂美  
伊藤 公一  
四ツ車梢月  
金子 つち  
鈴木フミ子

# 相模詠草

横濱に孫と待ち合せすケーキ屋の食べ放題は次から次へ  
クラシック奏でつつ踏む霜柱朝の気は澄み吐く息白し  
ういういし淡いピンクの胡蝶蘭ほのかに香り初春祝う  
切り口はうす桃で木くずまで春の香がする紅梅の枝  
青い空富士の白雪陽に映えてただ座すのみの姿に魅入る  
花粉まみれの目白飛びたつ紅梅の香り慕ひて寄り来たるらし  
寒川の神社に向う参道に盛り咲きおり早咲きの梅  
あふれたる情報の海に一つこと探し当てるに疲れ果てたり  
節分過ぎ寒さの中にも日差し伸び温もる窓辺にひなたぼこする  
子孫曾孫一人も欠けし者は無く八回目の干支を迎う幸せ  
沖繩の陽射しに咲ける花々に疲れし身体癒されており  
果てもなく晴れ渡る空ふかふかの白雲ひとつ浮かべてみだし

土屋トミ子  
山口 幸子  
山根喜美代  
亀山 文子  
安藤 慧  
平澤まさえ  
吉田 幸子  
宮治友美枝  
徳江 道子  
宇田川時子  
岡元 芳子  
杉本 照世

# 倉見神社 神職交代のお知らせ

この度、4月1日付にて倉見神社(寒川町倉見鎮座)の禰宜に当神社権禰宜 小松 義麿が就任致しました。

## 就任のご挨拶

倉見神社禰宜 小松 義麿



この度、4月1日をもちまして兼ねて倉見神社禰宜を拝命致しました。甚だ浅学非才の身ではございますが、大神様の御加護を頂き、御神徳の宣揚と御社頭の隆昌のため神明奉仕に精励いたす所存でございます。何卒、格別の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 寒川俳壇 年間最優秀句決定

小誌『相模』に四季折々の俳句を献じて頂いております寒川俳壇の年次総会が3月25日に開催され、その席上にて本年度の優秀句が発表されました。

最優秀句には、露木てる子氏の句が選ばれ、一之宮賞が授与されました。

## 一之宮賞(年間最優秀句)

春の雪

遠く地蔵の

赤帽子

露木てる子





# 青少年だより

## 動静

- 1月 10日 始業式(少年館)
- 14日 鏡開き(CS・BS・VS・RS)
- 22日 「日本吟心流詩吟初吟会」参加(少年館)
- 2月 11日 「県民吟道大会」参加(少年館)
- 18日 スケート教室(CS)
- 26日 親子ふれあいスケート教室(少年館)
- 3月 5日 春の社会見学(少年館)
- 11~12日 スキー訓練(CS・BS・VS・RS)
- 18日 卒館奉告祭(少年館)
- // 卒館式(少年館)
- 24日 終業式(少年館)
- 25日 合同上進式(BS・VS・RS)
- 25~26日 オーバーDAYハイイク(VS・RS)

### スカウト募集中!

小学1年生以上の男女  
問合せ：寒川神社少年館



## 難聴の進行について

宗教法人 寒川神社 寒川病院 耳鼻咽喉科医長 大上 麻由里

## 病院だより



聴力は年齢とともに生理的に低下します。いわゆる加齢性難聴です。しかし、すべての方が同じ速度で同程度難聴が進むわけではなく、難聴の進行には個人差があります。この個人差は大きな部分は遺伝要因に規定されており、また生存期間中に受ける音響負荷やストレスなど環境要因が影響しているといわれています。

難聴が進行する疾患は、慢性中耳炎や音を伝える耳小骨が変性する耳硬化症などの中耳疾患や、めまいや耳鳴を伴い変動しながら難聴が進行するメニエール病や騒音性難聴など内耳疾患があります。このような疾患も遺伝要因と環境要因が関与すると考えられています。耳硬化症は遺伝要因の関与も割と大きいようですが、難聴が進行する多くの疾患はどちらかと言えらる環境要因の関与が大きいと考えられます。騒音性難聴はその代表例ですが、メニエール病による難聴の進行も環境要因であるストレスが大きく関わっていることが判ってきました。つまり、同じ環境においても遺伝要因の差で難聴の進行は異なりますし、同じ疾患に罹患しても環境要因の差によって

難聴の進行には個人差が生じます。遺伝子解析の進む近年、遺伝要因が大きく関与している進行性難聴も判ってきました。若年(40才未満)で発症する両側性の進行性感音難聴で若年発症性両側性感音難聴という疾患です。発症頻度は低い疾患ですが、様々な遺伝子の関与が明らかになってきました。進行し重度となると生活に支障を来しますが、有効な治療法は確立されておらず、聴力に応じての補聴器あるいは人工内耳による補聴が対症的に行われます。しかし補聴器や人工内耳を行っても正常聴力にはならないため、QOLの低下は免れません。難聴の進行によるコミュニケーション障害により、就学や就労が困難な例も認められています。そのため平成27年7月より聴力レベルの低下が規定レベルに達した場合、医療費助成がある難病指定が受けられるようになりしました。難病指定を受けるには40歳未満で発症したことが証明できる聴力検査や遺伝子検査の結果が必要ですので若い方でも聴力低下を感じられた場合は検査を受けられたほうが良いです。

大上医師診療日

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○		○
午後	○		○	○		

## 少年館 卒館式!

3月18日に少年館卒館式が挙行され、本年は9名の館生が巣立っていきました。あつとつ間の6年。精神的にも大きく強くなった卒館生の、ますますの成長をお祈りします。



### ボーイスカウト寒川第2団 もちつき・バザー大会開催

5月3日 水・夜 9時~14時  
※雨天時は翌日へ延期  
於 寒川神社馬場

つきたて! おいしい!  
あんこ・きなこ・いそべ・大福  
よもぎ餅販売します!  
~つき手飛び入り大歓迎~

スカウト体験入隊コーナー開設  
※同日10時~12時

## 素朴なぎもん!? 神社の

神社についてのなかなか聞けない素朴な疑問に、毎号少しずつお答えしていきます。できるだけ簡単な言葉でお答えしますので、ぜひお子さんと一緒にお読みください。

**Q こまいぬ なに 狛犬って何?**

神社の参道の両脇に設置された大きな石像を狛犬といいます。皆さんが知っている犬とは全然違いますよね?では、狛犬って何なんでしょうか。

答えは「悪いものが入ってこないように見張っている、神社の守護獣」です。文字通り「番犬」のような役割ですが、実際の犬をモデルにしているのではなく、想像上の生き物です。

一般的に、狛犬といえば、左右2体の総称だと思われていますが、実は、左と右では全く違う生き物であることはあまり知られていません。

向かって右側が「獅子」、左側が「狛犬」なんです。一見するとまったく同じ形ですが、右側は口を開いていて、左側は閉じています。口を開いている方を「阿形」、閉じている方を「吽形」といい、合わせて

「阿吽」といいます。もともとは仏教の考え方で、宇宙の初めから終わりまでを表しているといわれ、対をなすものを表す言葉としても使われます。

そしてもう一つ違いがあります。左側には頭に角があるのに、右側にはありません。

これからも、左右を合わせて「狛犬」と呼んで頂いて問題ありませんが、実は左右でこんな違いがあるんだということを気にしながら見てみると面白いかもしれません。

狛犬は正に「阿吽の呼吸」で神社を日々守っているのです。

ちなみに、全国の狛犬がすべてこのような特徴を持っているとは限りません。ウサギやキツネの場合もあるので、いろんな神社で観察してみるのも面白いですよ。

▲吽形の狛犬

▲阿形の獅子

## NEW YORK 見聞録

寒川神社 権禰宜 中西 正史

### 第4回 アメリカ東海岸のさくら祭り

ニューヨークでは、昨年ご紹介したブルックリン植物園に咲き誇る桜の下で、日本文化や日本食等を紹介するブースが立ち並ぶさくら祭りが開かれます。さらに今年は、園内で当神社が寄贈した子供神輿が、現地の子供達によって初めて担がれます。

この他に有名なのが、国家行事となっている首都ワシントンで開催される全米さくら祭りです。

このお祭り当日は、トランプ大統領就任の際パレードが通った市内中心部ペンシルベニア通りに様々なブースが設けられます。私も赴任中は神道を紹介するブースを開き、全米各地からの来場者に神道とは何かを紹介した思い出があります。

補足ながら米国では公共の場での飲酒が禁じられており、日本でお馴染みの桜並木の下での飲酒を伴うお花見の宴会という習慣はありません。「花より団子」とは日本独特の諺といえます。

毎年この時期になると、全米各地で100年以上前に日本から寄贈された桜が開きます。

▲全米さくら祭りと神道ブース



